

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月28日

1. 執行機関の別	2: 教育委員会
2. 都道府県名	群馬県
3. 市区町村名	渋川市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	113-1-1(2)
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="http://www.city.shibukawa.lg.jp/">http://www.city.shibukawa.lg.jp/</a>

執行機関名 渋川市教育委員会

知事等(教育委員会)が行う高等学校等就学支援金の支給に関する事務に併せてその他の給付等を実施している事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	高等学校等就学支援金の支給に関する法律による就学支援金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	就学援助に関する事務であって教育委員会規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	91	
③番号法別表第2の項	113	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		渋川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第1第7の項、就学援助に関する事務であって教育委員会規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	高等学校等就学支援金の支給に関する法律(平成二十二年法律第十八号)第1条	渋川市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、高等学校等の生徒等がその授業料に充てるために高等学校等就学支援金の支給を受けることができることとすることにより、高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等に寄与することを目的とする。	第1条 この要綱は、教育基本法(平成18年法律第120号)第4条第3項並びに学校教育法(昭和22年法律第26号)第19条の規定に基づき、 <u>経済的理由により就学困難と認められる児童及び生徒の保護者</u> に対し就学援助を行い、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		渋川市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱 要保護及び準要保護児童生徒認定要領

2. 準ずる法定事務の具体的な事務内容と提供を求める特定個人情報等

事務1	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 58 条 項 1 号	渋川市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱第5条
②事務の内容	高等学校等就学支援金の支給に関する法律(平成二十二年法律第十八号)第四条の高等学校等就学支援金の受給資格の認定の申請に係る事実についての審査に関する事務	就学援助費の受給資格の認定の申請に係る事実についての審査に関する事務
特定個人情報1		
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 58 条 項 1 号 イ	渋川市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱第4条、要保護及び準要保護児童生徒認定要領第2条
②情報提供者	市町村長	市町村長
③提供を求める特定個人情報	当該申請を行う者の保護者等(高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令(平成二十二年政令第百十二号)第一条第二項の保護者等をいう。以下この条において同じ。)に係る市町村民税に関する情報	当該申請に係る児童生徒(援助費支給要綱第2条に規定する児童生徒をいう。)、保護者(要保護及び準要保護児童生徒認定要領第4条に規定する保護者をいう。 )又は世帯員(申請者と現に同居する者、同一敷地内の別棟に居住して生計が同一であると認められる者、住民登録上同一世帯に属する者を含む。)に係る市町村民税に関する情報
特定個人情報2		
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 58 条 項 1 号 ロ	渋川市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱第2条、要保護及び準要保護児童生徒認定要領第2条
②情報提供者	市町村長	市町村長
③提供を求める特定個人情報	当該申請を行う者又は当該者の保護者等に係る住民票に記載された住民票関係情報	当該申請に係る児童生徒(援助費支給要綱第2条に規定する児童生徒をいう。)、保護者(要保護及び準要保護児童生徒認定要領第4条に規定する保護者をいう。 )又は世帯員(申請者と現に同居する者、同一敷地内の別棟に居住して生計が同一であると認められる者、住民登録上同一世帯に属する者を含む。)に係る住民票に記載された住民票関係情報
備考		